

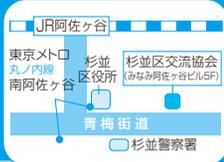
# すぎなみ交流ニュース

Suginami Cultural Exchange News

수기나미 교류 소식  
杉並的交流消息

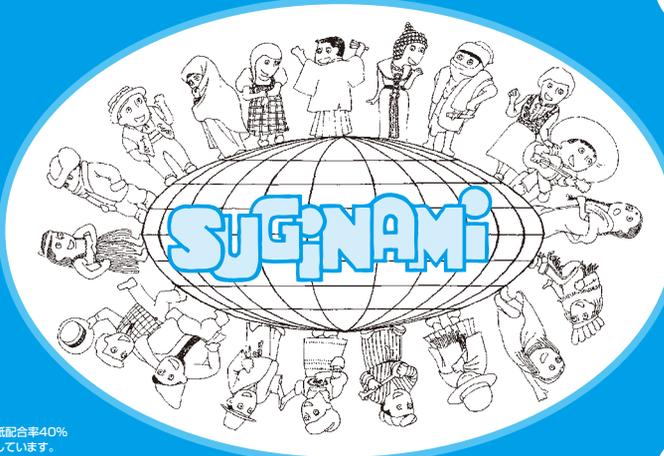
第24号

2012年4月



◆発行:杉並区交流協会 [Suginami Association for Cultural Exchange (SACE)]  
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階 [Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]  
TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail:info@suginami-kouryu.org  
<http://www.suginami-kouryu.org/>

◆年4回発行◆協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。この印刷物は古紙配合率40%の再生紙を使用しています。



## 第9回 日本語スピーチ大会

2012年3月3日(土) Japanese Speech Contest  
【会場】杉並区立産業商工会館

当初は杉並区交流協会の日本語教室での学習成果の発表の場としてこのスピーチ大会が開催されていましたが、その後東京杉並ロータリークラブなどの支援を受けながら回を重ねるに従い規模も大きくなり、今年は9回目の開催となりました。10名の発表者(概要は下記の通り)による「日本に来て感じたこと」、「自分の国のこと」などをテーマとしたスピーチは、約100名の観客に感銘を与える内容でした。発表者の大半は日本の大学や語学学校に在籍している若い世代の

人々で、日本語学習歴は4カ月から2年と比較的短いこともあり、必ずしも流暢な日本語でのスピーチばかりではありませんでしたが、大勢の観客を前に日本での生活・経験を通して感じたことや自国との違い、或いは自国の文化の紹介などを具体例やエピソードも交えながら一生懸命にスピーチし、観客の理解を得ようとする姿勢は見ていて頼もしく感じました。又、多くの日本人が外国語習得に苦労していることを考えますと驚きでもありました。



### 発表者10名の概要(発表者本人の申告による)

性別:男性/5名、女性/5名  
年齢:10代/2名、20代/6名、30代/2名  
住所:東京都内/7名(内杉並区内/4名)、  
神奈川県・千葉県・埼玉県内/各1名

日本在住期間:4カ月~1年/3名、  
1年超~2年/3名、2年超/4名  
日本語学習歴:4カ月~1年/4名、  
1年超~2年/6名

スピーチ終了後のアトラクションではプロの奏者として活躍中の白田路明さんによる三味線演奏、更にはギタリストであり作曲家としても活躍している山田淳平さんによるギター演奏とのセッションが行われ、和・洋楽器による演奏はスピーチを終えたばかりの発表者を含め参加者を魅了するものでした。

表彰式(表彰者のスピーチ要旨は右記の通り)をもって本大会はお開きとなりましたが、その後、月1回の「ワールドカフェ」を開催しているYSP (Youth for Suginami Project) の企画で立教女学院短期大学フラガールズによるフラダンスが披露され、指導を受けながら参加者も一緒にフラダンスを踊る楽しい一時もあり、様々な交流を深めることができた有意義な一日となりました。(広報部Ka)



ブラバート ウィーラワルダナさん(スリランカ)  
「異文化の理解法」



社会はグローバル化していますが、国によって文化やマナーは異なっており、異文化をよく理解するためには、色々な国の人と話し合うことなどを通して交流することが大事です。大勢の外国人が来て異文化を理解する機会が沢山ある日本人は外国人にもっと積極的に話しかけてください。



フィツフンさん(台湾)  
「台湾の朝ごはん」



日本の挨拶では天気を話題にすることが多いのですが、台湾では朝は「朝ごはん食べた?」がよく聞く挨拶なのです。台湾では値段が安いこともあり朝ごはんを外で食べるのが普通で、「朝ごはん屋さん」と言える店が多くあります。団体ツアーなどでは見つけられない台湾の本当の魅力なので、機会があれば是非「朝ごはん屋さん」で本場の朝ごはんを味わってください。



エンピ カンデルさん(ネパール)  
「私が日本に来て感じた事~想い、感謝~」



私はネパールを日本のようにしたいという思いから日本に留学しましたが、今の自分があるのは、5年前にバスの中で「留学生活は大変でしょう」と声をかけてくれて親切なアドバイスをしてくれた女性や私のことを自分の家族の一員として思ってくれている日本人がいるからです。これからも国境を超えた仲間として皆で世界平和を作ることが私の夢です。



ハリー エラスさん(アメリカ)  
「日本に来て感じた事」



私は高校1年生で、現在はホームステイをして日本の高校に通っています。アメリカの学校では、日本の学校のようなクラス分け、通学かばんや服装の規則などはなく、又、体育祭や文化祭もありません。最初は日本語が全然分からなかったにもかかわらず友達もたくさんできて、日本の生活にも慣れましたので日本に留学できたことをよかったですと思っています。

## 交流の輪を広げましょう (平成24年度の年間予定)

### ●ウエルカムパーティー

日時 5月19日(土) 10:30~15:00(雨天決行)  
場所 杉並区立杉並第一小学校(杉並区阿佐谷北1-5-27)

- 国際交流スポーツ大会.....《6月30日(土)》  
区民と外国人でスポーツを楽しみながらの交流
- 国内交流都市との交流事業.....《8月上旬・2月下旬》  
交流都市との友好親善
- 海外文化セミナー.....《11月中旬》  
外国の歴史・文化などの紹介と、相互理解
- 交流協会のつどい.....《12月上旬》  
交流協会の活動報告や会員同士の交流
- 外国人のための無料専門家相談会.....《1月下旬》  
弁護士や行政書士などの専門家と語学ボランティア(多言語)による相談会
- ジャパnディ.....《2月上旬》  
外国人対象...日本舞踊・華道・茶道など日本の伝統文化体験
- 日本語スピーチ大会.....《3月上旬》  
外国人が、日本の生活で感じたことなどをテーマに日本語で発表するコンテスト

### 国内交流都市の情報

- 吾妻の朝市 新鮮野菜と農産加工品の産直市です。  
◇日時: 4月26日(木) 10:00~13:00(雨天実施)  
◇場所: 杉並区役所中杉通り側入口前  
◇問合せ: 区役所文化・交流課交流推進担当 ☎03-3312-2111(代表)  
※マイバッグ(買い物袋)をご持参ください。
  - 小千谷フェア  
◇日時: 4月28日(土) 11:00~13:30(雨天実施)  
◇場所: 小千谷市学生寮協広場(井草4-16-23)  
◇問合せ: (財)小千谷市産業開発センター ☎0258-83-4800  
※マイバッグ(買い物袋)をご持参ください。
  - 春の東吾妻[様名吾妻在宿泊者限定]~桜と水仙鑑賞ツアー~  
◇日時: 4月12日(木)~20日(金)  
※14日(土)・15日(日)・19日(木)は除く  
※各日8名まで、要予約。詳細は下記問合せ先へ
  - 東吾妻の自然満喫ツアー(杉並区在住・在勤者対象)  
◇日時: 5月26日(土)~27日(日) 1泊2日  
◇宿泊料金: 17,000円(送迎、現地ガイド、諸費用込み)  
◇申込期限: 5月18日(金)まで
- 問合せ 東吾妻町国民宿舎 様名吾妻荘 電話:027-374-9711  
<http://www.harunaagatsuma.jp>

### 交流協会の会員になりませんか?

杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベントを企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか?

- 個人会員 1,000円/年  
(9月以降入会の場合は初年度に限り500円)
- 法人会員 20,000円/年

会員期間 入会の月から3月31日まで(当年度末)

- 会員特典
- ① イベントの情報や交流に関する情報紙(交流ニュース・NEWS LETTERなど)をお届けします。
  - ② 協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があります。
  - ③ イベント参加費に会員割引があります。

申込方法 入会希望の方は杉並区交流協会まで申込書類をご請求ください。

Event Information from SACE

交流イベント情報

「交流ニュース」へのご意見・ご要望・メッセージなどをお寄せください。お待ちしております。



# ジャパンデー 2012

# Japan Day

2012.2.4(土) 於/杉並区立産業商工会館

共催：杉並区 協力：杉並区文化団体連合会

●「ジャパンデー」は、日本の伝統文化を外国の人たちが理解し、また楽しむ恒例のイベントです。第8回をかぞえる今回は、17カ国・地域(タイ、中国、ウクライナ、スイス、ネパール、ベトナム、モロッコ等)の38人が参加して開催されました。

参加者の皆さんは、華道、茶道、そして日本舞踊を関係団体の方々の丁寧な指導を受けながら、楽しいそして貴重な体験をしました。



●どの国でも花を飾る文化はありますが、日本のそれは海外の人を魅了する芸術となっています。参加者は、「花材」のストック・レザーファン・チュリップを指導者のアドバイスを受けながら、それぞれの美意識を込めて生けました。



●少し緊張気味に薄茶を頂いた後は、「点前」体験です。とりわけ「茶筌振り」での瞳を輝かせながらの一生懸命さが印象的でした。茶道は、所作・作法・様式など、どのシーンにも興味を抱いたようでした。



●浴衣姿の参加者は、先ず「日本舞踊」から始めました。好奇心と実行力で「潮来出島(いたこでじま)」のレッスンを受けた後は、全員が舞台上で立派に成果を発表しました。



●楽しかった思い出の記念写真。指導の先生方とも交流できた一日でした。

(広報部 Y)



## 杉並区ワールドカフェ・サロン YSP

～もし、杉並区の100人と"ともだち"だったら～

交流協会における若者が主体となった活動の運営母体 Youth for Sugunami Project (YSP) が発足し、そのプロジェクトである「杉並区ワールドカフェ・サロン」がこの1月よりスタートしました。既に3回のサロンが開催されましたが、第一回、第二回の実施状況をご報告します。

**第一回** (参加者：49名)  
2012年1月21日(土)  
14:00～16:30  
於：あんさんぶる荻窪4階  
テーマ：杉並区を理想のまちにするためにはどうしたらいいでしょう？

**第二回** (参加者：42名)  
2012年2月18日(土)  
14:00～16:30  
於：杉並区立産業商工会館  
テーマ：どうすればわたしたちの活動を杉並区民に届けることができるでしょう？

このプロジェクトに対する事前の期待を反映してか、各回とも10代から80代までの男女約40名(含外国人)が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中で活発な討論が行われました。数グループに分かれての討論ですが、各グループの構成には偏りのない適度な配慮がなされているため、時間とともに年令・性別・国籍の壁を超えた"ともだち"関係が、無理なく築かれていく様子が鮮明に感じ取れました。特に印象的なのはYSPスタッフによる先進的な手法を駆使した進行方法です。今後のサロンの動向が大いに注目されるところであり、長い目で見たその効果が期待されます。(広報部 G)

若者たちが主導する「ワールドカフェ・サロン」について、残念ながら紙面の都合で詳しい内容をお伝えすることができません。下記サイトにアクセスしていただければ、写真・動画によりその臨場感を味わうことができます。ワールドカフェは当面、本年12月まで毎月定期的に開催されますので、ぜひ実際に参加し、体験してみませんか。

Facebookページ：[facebook.com/youth.for.suginami/](https://facebook.com/youth.for.suginami/)



●次回のワールドカフェ・サロン開催日は4月28日(土)です!

## 裏磐梯雪まつりボランティア& スキー・スノボツアーに若者たちが参加

2月24日(金)～26日(日)に実施

杉並区と「まるごと保養地協定」を結んでいる福島県北塩原村は、福島第一原子力発電所の事故以来いわゆる「風評被害」のため、団体旅行がキャンセルされるなど苦境に立たされています。

交流のある同村を支援するため、区の文化・交流課で何らかの応援ツアーができないかと検討するなか、交流協会でワールドカフェ・サロンを実施しているYSPのメンバーに企画や集客についての相談をしました。

さすがはYSPの皆さん、若者ならではの様々なアイデアを提供し、そして区、村とともに「裏磐梯雪まつりボランティア&スキー・スノボツアー」の企画をつくり上げました。また、積極的に集客活動に協力し、多くの学生からの支持を受けて、杉並区内大学連携による6つの大学の学生を中心に、若者総勢39名が参加しました。

若者たちは丸一日、村のスタッフたちとともに約3000本に及ぶキャンドルを設営するとともに、雪像作りや雪の壁装飾、イベント補助など創意工夫を凝

らしながら夜遅くの撤収作業まで、懸命に雪まつりをサポートしました。

現地では田中区長や溝畑観光庁長官の激励を受け、こころを一つにボランティア活動をやりきったという感動は言葉に尽くせない喜びとなりました。

村の方による体験談、「風評被害に対して自分たちに何ができるのか」などのグループ討論や様々な体験を通して、若者たちは、北塩原村の魅力を存分に味わい、村民の思いを共有し、村との強い絆を築いたようです。

今回のツアーを契機に、杉並区では北塩原村や交流協会と連携して、今後若者との交流をさらに進めるなど交流事業を推進し、区政がより良いものとなるよう努めていきます。(杉並区役所文化・交流課)



## 報告 外国人のための無料専門家相談会

都内自治体等でリレー開催しています。杉並区では2月25日(土)にあんさんぶる荻窪において開かれました。弁護士・行政書士などの専門家12名と通訳ボランティア13名(10言語)で対応しました。

中国(2名)・アメリカ(1名)・ニュージーランド(1名)・バングラデシュ(1名)・イラン(1名)・インド(1名)の計7名の方が訪れました。

相談内容は、「入管関係」(4件)、「国籍・帰化」(1件)、「売買契約」(1件)、「電話料金」(1件)でした。

### NEW! 外国人サポートデスク

杉並区交流協会では、外国人の皆さんの日常生活で不便なことの相談や問い合わせにお答えします。

毎週月曜日と金曜日には区役所の相談窓口でボランティアが皆様をお待ちしています。

【日時】 毎週月・金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00(祝日、年末年始は除く)

【場所】 杉並区役所区政相談窓口

【使用言語】 英語＝毎週月曜日の午後 毎週金曜日の午前  
中国語＝毎週月曜日の午前 第1・3・5金曜日の午後  
韓国語＝第2・4金曜日の午後

【費用】 無料